令和8年度　第2回「困難な問題を抱える女性への支援に関する有識者会議」 会議要旨

1　日時　令和8年8月3日（月曜日） 14 時から 16 時

2　場所　大阪市役所　4 階　市民局第 4・5・6 会議室

3　出席者

（メンバー）

廣森メンバー、角崎メンバー、福越メンバー、福島メンバー

（市民局）

女性活躍推進担当部長、男女共同参画課長、

配偶者暴力相談支援センター担当課長代理、男女共同参画課担当係長、男女共同参画担当係員

4　議題

（1） 開会

（2） 本市基本計画　中間振り返りスケジュール案（資料1）の説明

（3） 資料2（中間振り返り報告書（素案））及び資料3（支援対象者に対するアンケート（案））について意見交換

（4） 閉会

5　議事要旨

（1）本市基本計画　中間振り返りスケジュール案（資料1）について

○市民局より、中間振り返りのスケジュール案については、国や府の困難な問題を抱える女性への支援に関する検討状況を鑑みたものであり、国や府の検討結果によっては、令和9年度の継続審議とさせていただく可能性がある旨、説明した。

（2）資料2（中間振り返り報告書（素案））について

・前回の有識者会議の中で、現行方針を継続することや、さらに取組を進めるべき項目を中心とした意見が示されたことから、基本計画の改定ではなく、今後、取組を強化・充実する項目、及び今後の方向性を示した中間振り返り報告書を作成することとし、報告書（素案）全体について意見交換を行った。

・居住支援について、居住支援は非常に重要であることから、項目を追加した方がいいのではないかとの意見があった。また、安心安全な住まいの確保等の支援について意見があった。

・関係機関等との連携方法について、円滑な支援のためには、本市の関係部署との連携が非常に重要なので、「関係機関等」という表現を変更し、本市の関係部署等行政機関が含まれることが分かるようにした方がいいのではないかとの意見があった。また、困難な問題を抱える女性は、複合的な課題が背景にあることが多く、他の本市関連施策との連携強化について意見があった。

（3）資料3（支援対象者に対するアンケート（案））について

・前回意見のあったアンケート案について意見交換を行うとともに、新たに設定する指標は、モニタリング指標とすることとした。

・回答者が回答しやすく、かつ、統計分析が行いやすい設問回答形式への見直しについて意見があった。